

2023 年度 中国残留邦人への理解を深める集い

「中国残留日本人孤児」の歴史を語りつぐために

主催：神戸市（委託団体：中国「残留日本人孤児」を支援する兵庫の会）

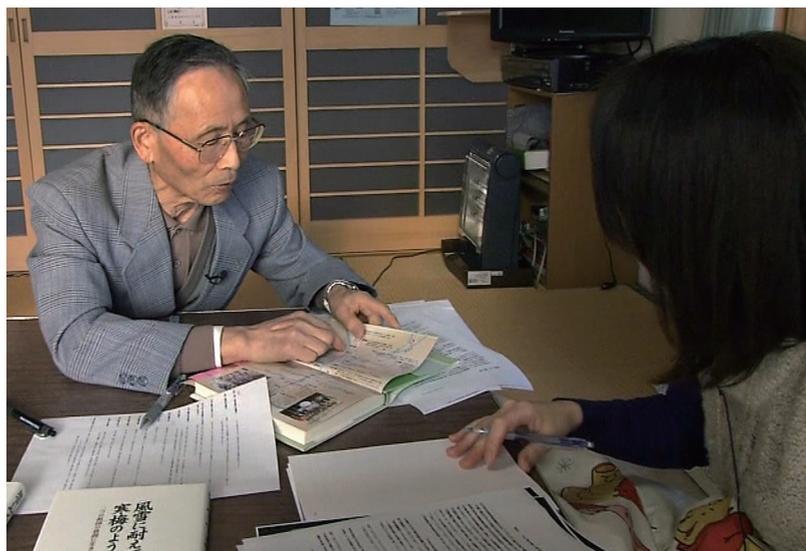
入場無料・予約不要

2023年11月23日（木・祝）13：00 開演（12：30 開場）

神戸市立垂水区文化センター・レバンテホール

ドキュメンタリー

刻印—不都合な史実を語り継ぐ



満州移民とは何だったのか。満蒙開拓平和記念館が取り組む証言記録を通して、体験者が心の奥に沈めてきた苦悩や葛藤を見つめ、戦争を知らない私たちが語り継ぐべき「戦争と平和」を考える。

2014 年度日本民間放送連盟賞最優秀賞、第51回ギャラクシー賞奨励賞、第39回 JNN ネットワーク協議会賞特別番組賞を受賞。

プログラム

上映 『刻印—不都合な史実を語り継ぐ』

（2013年信越放送制作）

講演 満蒙開拓・加害と棄民の歴史に向き合う

講師 手塚孝典さん（信越放送ディレクター）



《講師プロフィール》1965 年長野県松本市生まれ。広告会社勤務を経て 97 年信越放送入社。20年以上に渡り満蒙開拓の取材を続け、ドキュメンタリーでは 12 作品を制作。『遼太郎のひまわり』（12 年）『少年たちは戦場へ送られた』（10 年）がいずれも日本民間放送連盟賞優秀賞、『残された刻』（09 年）が「地方の時代」映像祭で佐藤真賞を受賞。ほかに福島第一原発事故の避難者を取材した『夕凧の花園～原発の町の片隅で』（19 年）、震災 10 年を検証した『まぼろしのひかり～原発と故郷の山』（21 年）など。著書に『幻の村—哀史・満蒙開拓』（早稲田新書・21 年）がある。

【会場アクセス】 レバンテ垂水 2 番館 3 階

JR/垂水駅から北東へ徒歩 3 分、山陽電鉄/垂水駅から北東へ徒歩 3 分

山陽電鉄バス /10・11・12・13・22・23 の各系統「垂水東口」下車

山陽電鉄バス /1・2・3・4・5・9、及び市バス /48・57・59・171 の各系統「垂水駅」下車東へ徒歩 5 分

【お問い合わせ先】

中国「残留日本人孤児」を支援する兵庫の会

〒658-0003 神戸市東灘区本山北町 3 丁目 4-9 甲南ビル 201 号

☎ 090-8539-7021（水野）

アトラクション

神戸朝鮮高級学校舞踊部の円舞と吹奏楽部の演奏

神戸市垂水区にある神戸朝鮮高級学校は来年創立 75 周年をむかえ、同胞たちや応援して下さる日本の方々により支えられてきた。

○舞踊部は民族の伝統を受け継いでいき、舞踊を通して祖国を知り民族の誇りを培う大切な役割を任されている。毎年秋季に行われる中央芸術大会では金賞を受賞、ユニセフや多文化共生実現のための集いにも出演。今回この場を通して、少しでも多くの方に私たちの存在を知ってもらい、平和のために共に手をとりあっていきたい。

○吹奏楽部は学校創立時から存在している伝統ある部。定期演奏会を主とした自主企画コンサートの他に、神戸まつりをはじめとしてあらゆる地域イベントにも数々出演している。毎年行われている在日朝鮮中央芸術コンクールでは、2022 年度までに 31 年連続金賞を受賞。

夏に行われる全日本吹奏楽コンクール神戸地区大会（日本の大会）でも 8 年連続金賞を受賞するなどその実力は高く評価されている。

